

学内外活動の記録

【論文】

[芸術学部工芸・デザイン学科]

草野 圭弘

- (1) Nedkov, I., Merodiiska, T., Slavov, L., Vandenberghe, R.E., Kusano, Y., Takada, J., Surface oxidation, size and shape of nano-sized magnetite obtained by co-precipitation, J. Magn. Mater., 300 (2006) 358-367.
- (2) Ishiwata, S., Terasaki, I., Kusano, Y., Takano, M., Transport Properties of the Misfit-layered Cobalt Oxide $[\text{Sr}_2\text{O}_{2-\delta}]_{0.53}\text{CoO}_2$, J. Phys. Soc. Jpn. 75 (2006) 104716.
- (3) Transport Properties of a Single Crystal of Misfit Cobaltate with Double RS-type Sr-O Layers, S. Ishiwata, I. Terasaki, Y. Kusano, M. Takano, Physica C, 460-462 (2007) 491-492.
- (4) 草野圭弘, 山口一裕, 福原 実, 土井 章, 備前焼模様「緋(火)襷」の材料科学的研究, 粉体および粉末冶金, 54 (2007) 75-80.
- (5) Bhuiyan, T. I., Nakanishi, M., Kusano, Y., Fujii, T., Takada, J., Ikeda, Y., Synthesis, Structure and Properties of the Cerium Doped Hematite Co-existing with CeO_2 , J. Jpn. Soc. Powder Powder Metallurgy, 54 (2007) 112-118.
- (6) Tanaka, Y., Fujii, T., Nakanishi, M., Kusano, Y., Hashimoto, H., Ikeda, Y., Takada, J., Systematic study on synthesis and structural, electrical transport and magnetic properties of Pb-substituted Bi-Ca-Co-O misfit-layer cobaltites, Solid State Commun., 141 (2007) 122-126.
- (7) Hashimoto, H., Yokoyama, S., Asaoka, H., Kusano, Y., Ikeda, Y., Seno, M., Takada, J., Fujii, T., Nakanishi, M., Murakami, R., Characteristics of hollow microtubes consisting of amorphous iron oxide nanoparticles produced by iron oxidizing bacteria, *Leptothrix ochracea*, J. Magn. Mater., 310 (2007) 2405-2407.
- (8) Bhuiyan, T. I., Nakanishi, M., Kusano, Y., Fujii, T., Takada, J., Ikeda, Y., Synthesis, morphology and color tone properties of the lanthanum substituted hematite, Mater. Lett., 61 (2007) 3774-3777.
- (9) 中西 真, 内田有紀子, 藤井達生, 高田 潤, 草野圭弘, 菊池丈幸, 錯体重合法による炭素/Fe-Ni-Cu合金複合材料の調製と構造・電波吸収特性の評価, 炭素, 228 (2007) 158-162.

[産業科学技術学部コンピュータ情報学科]

村山 公保

- (1) 村山公保「Web2.0の概要と天文分野への応用の可能性」, 第14回天網の会ワークショップ集録, 国立天文台データセンター, pp.82-89, 2007

[生命科学部生命科学科]

大野 英治

- (1) 坂口卓也, 大野英治: 培養スライスを用いた神経再生の解析. 分子脳血管病 vol.5 (4): 405-413, 2006. 10.1.
- (2) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 11-16, 2006. 12. 1.
- (3) 荒武八起, 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 大野英治: 新技術導入による細胞診断の新たな試み 甲状腺濾胞性腫瘍の細胞学的診断精度向上を目的としたCD26/DPP-IVの導入. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 17-20, 2006. 12. 1.
- (4) 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 32-34, 2006. 12. 1
- (5) Norimatsu, Y., Moriya, T., Kobayashi, K., T., Sakurai, T., Shimizu, K., Tsukayama, C., and Ohno, E.: Immunohistochemical expression of PTEN and β -catenin for endometrial intraepithelial neoplasia in Japanese women. Annals of diagnostic pathology, 11(2): 103-108, April, 2007.
- (6) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診の実際 一増殖期内膜と増殖症, 増殖症とG1腺癌の鑑別・その組織学的背景一. 日臨細胞学会中国四国連合会会報, 22: 53-63, 2007. 7. 18
- (7) 大野節代, 薬師寺宏匡, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也, 大野英治: ES細胞に由来する胚様体の形態変化とE-カドヘリン発現に関する検討. 医学検査, 56 (9): 1221-1226, 2007. 9. 25.

須見 洋行

- (1) Sumi, H., Ishii, H., Ohsugi, T., Yatagai, C., and Maruyama, M., Isolation and some properties of fibrinolysis accelerating substance (FAS) in Natto, a Japanese traditional fermented soybean food, J. Tempe Soc. Jap., 7:1-7, 2007

- (2) 須見洋行, 矢田貝智恵子, 丸山真杉, テンペ菌処理による小麦粉への機能性付加, 日本テンペ研究会誌, 7: 8-11, 2007
- (3) 須見洋行, ナットウキナーゼの機能性研究の動向について, Food Style 21, 10 (10), 55-59, 2006

萬代 忠勝/忍足 鉄太

- (1) Oshitari, T. and Mandai, T. "Asymmetric synthesis of (+)-CP-99,994 and (+)-L-733,060 from enantiomerically pure (3S, 4S)-4-(*tert*-butylcarbamoyl)-4-phenyl-1-buten-3-ol" *Synlett*, 2006(20), pp3395-3398.

藤高 邦宏

- (1) 藤高邦宏, "英米文化の背景 英米人の迷信・俗信考(13) IV 年中行事 —その2 聖ヴァレンタイン祭とそのルーツ・聖デイヴィッド祭とリーキ・アイルランド人の聖パトリック祭・節欲の四句節・懺悔節火曜日とパンケーキ", 英語学論説資料, 39 (2007), 2, 70-75 <倉敷芸術科学大学紀要第10号より転載>

仲 章伸

- (1) Takeuchi, T., Shirai, Y., Matsumura, Y., Iwai, K., Matsutani, T., Ohshita, J., Naka, A., "Mass spectrometric and theoretical studies on the fragmentation mechanism of protonated molecules and molecular radical cations of organometallic compounds with Si-C, Si-Si, Ge-C and Ge-Ge Bonds" , *Surf. Interface Anal.*, 38, 1650-1653 (2006).
- (2) Naka, A., Ueda, S., Ishikawa, M., "The reactions of germenenes generated thermally from pivaloyl- and adamantoyltris(trimethylsilyl)germane with 1,3-butadiene" , *J. Organomet. Chem.*, 692, 2357-2360 (2007).
- (3) Naka, A., Fujioka, N., Ohshita, J., Ikadai, J., Kunai, A., Kobayashi, H., Miura, T., Ishikawa, M., "Silicon-Carbon Unsaturated Compounds. 72. Thermolysis of Acylpolysilanes with Diphenylketene" , *Organometallics*, 26, 5535-5542 (2007).
- (4) Ohshita, J., Izumi, Y., Kim, D.-H., Kunai, A., Kunugi, Y., Kosuge, T., Naka, A., Ishikawa, M., "Applications of Silicon-Bridged Oligothiophenes to Organic FET Materials" , *Organometallics*, in press.

荒武 八起

- (1) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 11-16, 2006. 12. 1.
- (2) 荒武八起, 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 大野英治: 新技術導入による細胞診断の新たな試み 甲状腺濾胞性腫瘍の細胞学的診断精度向上を目的とした CD26/DPP-IV の導入. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 17-20, 2006. 12. 1.

- (3) 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 32-34, 2006. 12. 1
- (4) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診の実際 —増殖期内膜と増殖症, 増殖症とG1腺癌の鑑別・その組織学的背景—. 日臨細胞学会中国四国連合会会報, 22: 53-63, 2007. 7. 18
- (5) 大野節代, 薬師寺宏匡, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也, 大野英治: ES細胞に由来する胚様体の形態変化とE-カドヘリン発現に関する検討. 医学検査, 56 (9): 1221-1226, 2007. 9. 25.
- (6) 佐藤啓司, 長浜純二, 平川功二, 加島健司, 横山繁生, 佐藤信也, 大野招伸, 日野浦雄之, 丸塚浩助, 荒武八起, 平野隆: 体腔液細胞診におけるNapsin Aの有用性. 日本臨床細胞学会九州連合会誌, 38: 113-117, 2007

坂口 卓也

- (1) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 11-16, 2006. 12. 1.
- (2) 荒武八起, 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 大野英治: 新技術導入による細胞診断の新たな試み 甲状腺濾胞性腫瘍の細胞学的診断精度向上を目的としたCD26/DPP-IVの導入. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 17-20, 2006. 12. 1.
- (3) 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 32-34, 2006. 12. 1
- (4) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診の実際 —増殖期内膜と増殖症, 増殖症とG1腺癌の鑑別・その組織学的背景—. 日臨細胞学会中国四国連合会会報, 22: 53-63, 2007. 7. 18
- (5) 大野節代, 薬師寺宏匡, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也, 大野英治: ES細胞に由来する胚様体の形態変化とE-カドヘリン発現に関する検討. 医学検査, 56 (9): 1221-1226, 2007. 9. 25.

三宅 康之

- (1) Y. Sakamoto, Y. Miyake, K. Kanahara, H. Kajita, H. Ueki, Chemically Reactivated Plastination with Shin-Etsu Silicone KE-108, Journal of the International Society for Plastination 21:11-16.2006

- (2) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 11-16, 2006. 12. 1.
- (3) 荒武八起, 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 大野英治: 新技術導入による細胞診断の新たな試み 甲状腺濾胞性腫瘍の細胞学的診断精度向上を目的とした CD26/DPP-IV の導入. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 17-20, 2006. 12. 1.
- (4) 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 32-34, 2006. 12. 1
- (5) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診の実際 —増殖期内膜と増殖症, 増殖症と G 1 腺癌の鑑別・その組織学的背景—. 日臨細胞学会中国四国連合会会報, 22: 53-63, 2007. 7. 18
- (6) 大野節代, 薬師寺宏匡, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也, 大野英治: ES 細胞に由来する胚様体の形態変化と E-カドヘリン発現に関する検討. 医学検査, 56 (9): 1221-1226, 2007. 9. 25.

薬師寺宏匡

- (1) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 11-16, 2006. 12. 1.
- (2) 荒武八起, 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 大野英治: 新技術導入による細胞診断の新たな試み 甲状腺濾胞性腫瘍の細胞学的診断精度向上を目的とした CD26/DPP-IV の導入. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 17-20, 2006. 12. 1.
- (3) 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 32-34, 2006. 12. 1
- (4) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診の実際 —増殖期内膜と増殖症, 増殖症と G 1 腺癌の鑑別・その組織学的背景—. 日臨細胞学会中国四国連合会会報, 22: 53-63, 2007. 7. 18
- (5) 大野節代, 薬師寺宏匡, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也, 大野英治: ES 細胞に由来する胚様体の形態変化と E-カドヘリン発現に関する検討. 医学検査, 56 (9): 1221-1226, 2007. 9. 25.

宮本 朋幸

- (1) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 11-16, 2006. 12. 1.
- (2) 荒武八起, 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 大野英治: 新技術導入による細胞診断の新たな試み 甲状腺濾胞性腫瘍の細胞学的診断精度向上を目的とした CD26/DPP-IV の導入. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 17-20, 2006. 12. 1.
- (3) 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 32-34, 2006. 12. 1.
- (4) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診の実際 一増殖期内膜と増殖症, 増殖症と G 1 腺癌の鑑別・その組織学的背景一. 日臨細胞学会中国四国連合会会報, 22: 53-63, 2007. 7. 18.
- (5) 大野節代, 薬師寺宏匡, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也, 大野英治: ES 細胞に由来する胚様体の形態変化と E-カドヘリン発現に関する検討. 医学検査, 56 (9): 1221-1226, 2007. 9. 25.

大野 節代

- (1) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 11-16, 2006. 12. 1.
- (2) 荒武八起, 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 大野英治: 新技術導入による細胞診断の新たな試み 甲状腺濾胞性腫瘍の細胞学的診断精度向上を目的とした CD26/DPP-IV の導入. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 17-20, 2006. 12. 1.
- (3) 織田智博, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 日臨細胞学会岡山支部会誌, 25: 32-34, 2006. 12. 1.
- (4) 大野英治, 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也: 子宮内膜細胞診の実際 一増殖期内膜と増殖症, 増殖症と G 1 腺癌の鑑別・その組織学的背景一. 日臨細胞学会中国四国連合会会報, 22: 53-63, 2007. 7. 18.
- (5) 大野節代, 薬師寺宏匡, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 三宅康之, 荒武八起, 坂口卓也, 大野英治: ES 細胞に由来する胚様体の形態変化と E-カドヘリン発現に関する検討. 医

学検査, 56 (9) : 1221-1226, 2007. 9. 25.

[生命科学部健康科学科]

浅川富美雪

- (1) DAI Hong, ASAKAWA Fumiyuki, JITSUNARI Fumihiko. Study of Indoor Air Pollution by Permethrin: Determination of Permethrin in Indoor Air and 3-phenoxybenzoic acid in Residents' Urine as an Exposure Index. Jpn J Environ Toxicol 2006 ; 9 : 31-41.
- (2) 呉羽晃徳, 守安秀行, 見市 昇, 多田慎也, 浅川富美雪, 平尾智広, 實成文彦. 蛍光ラベル化試薬を用いる尿中ホルムアルデヒド測定 —職業的非曝露者における濃度分布—. 香川労災病院雑誌 2006 ; 12 : 57-60.
- (3) 浅川富美雪, 須那滋, 鈴江毅, 万波俊文, 實成文彦. 二酸化窒素, ホルムアルデヒド曝露に関する調査 —大学生の個人曝露濃度の日間変動(1週間)—. 地域環境保健福祉研究 2007 ; 10 : 37-40.

内藤 整

- (1) Ehara H., M. M. Harley, W. J. Baker, J. Dransfield, H. Naito and C. Mizota. Morphology of Pollen Grains Obtained from Dried Specimens of Spiny and Spineless Sago Palms Grown at Distant Site in Indonesia. Jpn. J. Trop. Agr. 50 : 121-126. 2006
- (2) Ehara H., H. Naito, A. J. P. Tarimo, M. H. Bintoro and T. Y. Takamura. Introduction of Sago Palm Seeds and Seedlings into Tanzania. SAGO PALM 14 : 65-71. 2006
- (3) 内藤整, 江原宏, 高村奉樹, A. J. P. Tarimo. タンザニアのビニールハウス内で生育するサゴヤシ幼植物の受光日射量—色素フィルムを用いた測定—. SAGO PALM 14 : 72-75. 2006

【著 書】

[芸術学部映像・デザイン学科]

神原 正明

- (1) 共著『異界の交錯(下巻)』(細田あや子・渡辺和子編)リトン 平成18年12月 pp.387-418「光の国へ：描かれたトンネル幻想」
- (2) 翻訳『ブリューゲル《イカロス墜落の風景》:人文主義的ペシミズムの絵解き』(ベアット・ヴィース著)三元社 平成19年3月
- (3) 監修『西洋名画の読み方1』(パトリック・デ・リンク著)創元社 平成19年6月

[芸術学部工芸・デザイン学科]

草野 圭弘

- (1) 土井 章, 草野圭弘, 山口一裕, 福原 実, “やきもの” の話—備前焼のたのしみ—, 山陽新聞出版センター, 2007年1月1日発行

[産業科学技術学部コンピュータ情報学科]

村山 公保

- (1) 村山公保, 「Cプログラミング入門以前」, 毎日コミュニケーションズ, 2006
 (2) 竹下隆史, 村山公保, 荒井透, 荻田幸雄, 「マスタリングTCP/IP入門編第4版」, オーム社, 2007
 (3) 村山公保, 「基礎からわかる TCP/IP ネットワークコンピューティング入門第2版」, オーム社, 2007

[生命科学部生命科学科]

須見 洋行

- (1) 不眠症・睡眠障害 みるみるよくなる 100のコツ, p.86-87, 主婦の友社, 2007

【論説・解説】

[芸術学部映像・デザイン学科]

神原 正明

- (1) 新聞記事「棟方志功と芹沢銈介展に寄せて」山陽新聞 平成19年1月23日
 (2) 新聞記事「ピカソ展に寄せて」山陽新聞 平成19年7月23日, 8月7日

[生命科学部生命科学科]

須見 洋行

- (1) 須見洋行, 混ぜて30分で効果が大増強《キムチ納豆》でやせた, 壮快, 10月号(33巻10号), p.135-147 (株マキノ出版), 2006
 (2) 須見洋行, 納豆ヨーグルト 酵素たっぷり, 発酵食品の最強コンビ!, 健康, 11月号(31鑑11号), p.74-75 (株主婦の友社), 2006
 (3) 須見洋行, 塗って治す, 食べて治す, 納豆, 健康, 12月号(31巻12号), p.131 (株主婦の友社), 2006
 (4) 須見洋行, カプサイシンと食物繊維が効果を発揮, 壮快, 12月号別冊付録(33巻12

- 号), p.20-21 (株マキノ出版), 2006
- (5) 須見洋行, 大学医学部で実証され動脈硬化・脳梗塞が解消すると病院でも使う「レッドウォーム」, 健康 365, 12月号(3巻12号), p.54-55 (株エイチアンドエイ), 2006
- (6) 須見洋行, 納豆は万病を防ぎ治す特効薬, 「夢 21」1月号, p.24-33 (株わかさ), 2006
- (7) 須見洋行, サラサラ血液がコーヒーで, 週刊文春, 12月14日号(48巻48号), p.12-13 (株文藝春秋), 2006
- (8) 須見洋行, 高血圧の人に多い「網膜中心静脈閉塞症」は失明も招く難病だが「夕食納豆」で見事に治る, わかさ, 3月号(18巻3号), p.128 (株わかさ出版), 2007
- (9) 須見洋行, 納豆成分のプラスミノゲンアクチベーター活性増強作用ーイソフラボンアグリコンは脳卒中・心筋梗塞を抑えてくれるー, 全国納豆協同組合連合会平成18年度(第53回)通常総会報告書, p.8-13, 2007
- (10) 矢田貝智恵子, 須見洋行, 納豆の機能性について, 食生活, 第101巻6号, p.22-28, 2007

【講 演】

[生命科学部生命科学科]

大野 英治

- (1) 大野英治:「内膜細胞診の実際, 細胞検査士の可能性」. 第244回 細胞検査士会 道央地区会例会. 2007. 3. 30. 札幌.

坂口 卓也

- (1) 荒武八起, 坂口卓也, 三宅康之, 宮本朋幸, 大野節代, 薬師寺宏匡, 丸塚浩助, 宮内昭, 田村和男, 大野英治: 甲状腺癌細胞における CD147/EMMPRIN 発現の臨床細胞学的意義. 第45回日本臨床細胞学会秋期大会. 2006. 11. 11. 東京. 日本臨床細胞学会雑誌. 45(補冊2). p.477, 2006.9
- (2) 坂口卓也, 岡田竜美, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 大野英治: 二次培養された海馬細胞: β -Tubulin 発現細胞の有糸分裂. 第6回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6(増刊号). p.232, 2007. 2.
- (3) 織田智博, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第6回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6(増刊号). p.273, 2007. 2.
- (4) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也,

- 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌におけるがん肝細胞の特性及び分化誘導物質への感受性. 第6回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (5) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌におけるがん肝細胞の特性及び分化誘導物質への感受性. 第6回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p.273, 2007.2.
- (6) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌における癌幹細胞の分化誘導の試み. 第48回日本臨床細胞学会総会(春期大会). 2007. 6. 9. 千葉. 日本臨床細胞学雑誌. 46 (補冊1). p. 255, 2007. 3.
- (7) 伏見翔一郎, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: Laser Capture Microdissection 法を用いた子宮体部類内膜腺癌の遺伝子解析. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (8) 久保望, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (9) 松本俊一, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌における癌幹細胞の検討. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (10) 坂口卓也, 大野英治: 培養海馬スライスから二次培養された β III -tubulin 発現細胞の有糸分裂. 第30回日本神経科学大会, 第50回日本神経化学学会大会, 第17回日本神経回路学会大会合同大会. 2007. 9. 12. 横浜. Neuro2007 プログラム. p 249. 2007. 9.

三宅 康之

- (1) 荒武八起, 坂口卓也, 三宅康之, 宮本朋幸, 大野節代, 薬師寺宏匡, 丸塚浩助, 宮内昭, 田村和男, 大野英治: 甲状腺癌細胞における CD147/EMMPRIN 発現の臨床細胞学的意義. 第45回日本臨床細胞学会秋期大会. 2006. 11. 11. 東京. 日本臨床細胞学会雑誌. 45 (補冊2). p 477, 2006. 9
- (2) 佐藤達郎, 津根千里, 古城素士, 河口勝憲, 岡田 健, 山本英輝, 三宅康之: 肝炎ウイルス検査の現状. 第39回中国四国医学検査学会. 2006. 11. 4. 鳥取.
- (3) 坂口卓也, 岡田竜美, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 大野英治: 二次元培養された海馬細胞: β -Tubulin 発現細胞の有糸分裂. 第6回日本再生医療学会総会. 2007.3.13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p232, 2007. 2.
- (4) 織田智博, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也,

- 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第6回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (6) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌におけるがん肝細胞の特性及び分化誘導物質への感受性. 第6回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (7) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌におけるがん肝細胞の特性及び分化誘導物質への感受性. 第6回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (8) 則松良明, 香田博美, 三宅康之, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜細胞診での良性内膜の診断における Thin-layer 法の検討. 第48回日本臨床細胞学会総会(春期大会). 2007. 6. 9. 千葉. 日本臨床細胞学雑誌. 46 (補冊1). p254, 2007. 3.
- (9) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌における癌幹細胞の分化誘導の試み. 第48回日本臨床細胞学会総会(春期大会). 2007. 6. 9. 千葉. 日本臨床細胞学雑誌. 46 (補冊1). p255, 2007. 3.
- (10) 原田美香, 則松良明, 香田浩美, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 三宅康之, 大野英治: 子宮内膜細胞診における Thin-Layer 法の検討 その2 ー良性内膜についてー. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (11) 伏見翔一郎, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: Laser Capture Microdissection 法を用いた子宮体部類内膜腺癌の遺伝子解析. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (12) 久保望, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (13) 松本俊一, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌における癌幹細胞の検討. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (14) 則松良明, 香田博美, 原田美香, 津嘉山朝達, 三宅康之, 大野英治: 子宮内膜細胞診での良性内膜の診断における Thin-layer 法の検討. 第22回日本臨床細胞学会中国四国連合会学術集会. 2007. 7. 28. 米子.

宮本 朋幸

- (1) 荒武八起, 坂口卓也, 三宅康之, 宮本朋幸, 大野節代, 薬師寺宏匡, 丸塚浩助, 宮内昭, 田村和男, 大野英治: 甲状腺癌細胞における CD147/EMMPRIN 発現の臨床細胞学的

- 意義. 第45回日本臨床細胞学会秋期大会. 2006. 11. 11. 東京. 日本臨床細胞学会雑誌. 45 (補冊2). p 477, 2006. 9.
- (2) 坂口卓也, 岡田竜美, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 大野英治: 二次元培養された海馬細胞: β -Tubulin 発現細胞の有糸分裂. 第6回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p232, 2007. 2.
- (3) 織田智博, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第6回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (4) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌におけるがん幹細胞の特性及び分化誘導物質への感受性. 第6回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (5) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌における癌幹細胞の分化誘導の試み. 第48回日本臨床細胞学会総会 (春期大会). 2007. 6. 9. 千葉. 日本臨床細胞学雑誌. 46 (補冊1). p255, 2007. 3.
- (6) 原田美香, 則松良明, 香田浩美, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 三宅康之, 大野英治: 子宮内膜細胞診における Thin-Layer 法の検討 その2 一良性内膜について一. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (7) 伏見翔一郎, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: Laser Capture Microdissection 法を用いた子宮体部類内膜腺癌の遺伝子解析. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (8) 久保望, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (9) 松本俊一, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌における癌幹細胞の検討. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.

薬師寺宏匡

- (1) 荒武八起, 坂口卓也, 三宅康之, 宮本朋幸, 大野節代, 薬師寺宏匡, 丸塚浩助, 宮内昭, 田村和男, 大野英治: 甲状腺癌細胞における CD147/EMMPRIN 発現の臨床細胞学的意義. 第45回日本臨床細胞学会秋期大会. 2006. 11. 11. 東京. 日本臨床細胞学会雑誌. 45 (補冊2). p477, 2006. 9
- (2) 坂口卓也, 岡田竜美, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 大野

- 英治：二次元培養された海馬細胞： β -Tubulin 発現細胞の有糸分裂. 第6回日本再生医療学会総会. 2007.3.13.神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号),p232, 2007.2.
- (3) 織田智博, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治:子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第6回日本再生医療学会総会. 2007.3.13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007.2.
- (4) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治:子宮内膜癌におけるがん幹細胞の特性及び分化誘導物質への感受性. 第6回日本再生医療学会総会. 2007.3.13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007.2.
- (5) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治:子宮内膜癌における癌幹細胞の分化誘導の試み. 第48回日本臨床細胞学会総会(春期大会). 2007.6.9.千葉. 日本臨床細胞学雑誌. 46 (補冊1). p255, 2007.3.
- (6) 伏見翔一郎, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: Laser Capture Microdissection 法を用いた子宮体部類内膜腺癌の遺伝子解析. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007.7.21. 岡山.
- (7) 久保望, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治:子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007.7.21. 岡山.
- (8) 松本俊一, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治:子宮体癌における癌幹細胞の検討. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007.7.21. 岡山.

【学会発表・学術研究集会】

[産業科学技術学部コンピュータ情報学科]

大山 光男

- (1) 大山光男: URR 浮動小数点数のためのレイテンシを短縮した 64 ビット FPU の実装, 第6回情報科学技術フォーラム (FIT2007), B-001, pp77-78 (2007)

[生命科学部生命科学科]

大野 英治

(一般講演)

- (1) 荒武八起, 坂口卓也, 三宅康之, 宮本朋幸, 大野節代, 薬師寺宏匡, 丸塚浩助, 宮内昭, 田村和男, 大野英治: 甲状腺癌細胞における CD147/EMMPRIN 発現の臨床細胞学的意義. 第 45 回日本臨床細胞学会秋期大会. 2006. 11. 11. 東京. 日本臨床細胞学会雑誌. 45 (補冊 2). p477, 2006. 9
- (2) 車圭子, 下田健治, 大野英治, 大野節代: 実習前学習を充実させた形態学実習の授業評価Ⅰ. 第 39 回中国四国医学検査学会. 2006. 11. 4. 鳥取. 第 39 回中国四国医学検査学会抄録集. p 116, 2006. 11. 3
- (3) 車圭子, 下田健治, 大野英治, 大野節代: 実習前学習を充実させた形態学実習の授業評価Ⅱ. 第 39 回中国四国医学検査学会. 2006. 11. 4. 鳥取. 第 39 回中国四国医学検査学会抄録集. p 116, 2006. 11. 3
- (4) 坂口卓也, 岡田竜美, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 大野英治: 二次元培養された海馬細胞: β -Tubulin 発現細胞の有糸分裂. 第 6 回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p232, 2007. 2.
- (5) 織田智博, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第 6 回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (6) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌におけるがん幹細胞の特性及び分化誘導物質への感受性. 第 6 回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (7) 則松良明, 香田博美, 三宅康之, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜細胞診での良性内膜の診断における Thin-layer 法の検討. 第 48 回日本臨床細胞学会総会 (春期大会). 2007.6.9. 千葉. 日本臨床細胞学雑誌. 46 (補冊 1). p254, 2007. 3.
- (8) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌における癌幹細胞の分化誘導の試み. 第 48 回日本臨床細胞学会総会 (春期大会). 2007. 6. 9. 千葉. 日本臨床細胞学雑誌. 46 (補冊 1). p255, 2007. 3.
- (9) 清水恵子, 則松良明, 小林忠男, 小椋聖子, 江木さつき, 桜井孝規, 森谷, 大野英治, 桜井幹己: 乳頭状化生 (細胞質変化) が内膜細胞診成績の及ぼす影響. 第 48 回日本臨床細胞学会総会 (春期大会). 2007.6.9. 千葉. 日本臨床細胞学雑誌. 46 (補冊 1). p256,

2007. 3.

- (10) 原田美香, 則松良明, 香田浩美, 須々木ひとみ, 宮本朋幸, 三宅康之, 大野英治: 子宮内膜細胞診における Thin-Layer 法の検討 その2 ー良性内膜についてー. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (11) 伏見翔一郎, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: Laser Capture Microdissection 法を用いた子宮体部類内膜腺癌の遺伝子解析. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (12) 久保望, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (13) 松本俊一, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌における癌幹細胞の検討. 第27回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (14) 則松良明, 香田博美, 原田美香, 津嘉山朝達, 三宅康之, 大野英治: 子宮内膜細胞診での良性内膜の診断における Thin-layer 法の検討. 第22回日本臨床細胞学会中国四国連合会学術集会. 2007. 7. 28. 米子.
- (15) 坂口卓也, 大野英治: 培養海馬スライスから二次培養された β III -tubulin 発現細胞の有糸分裂. 第30回日本神経科学大会, 第50回日本神経化学学会大会, 第17回日本神経回路学会大会合同大会. 2007. 9. 12. 横浜. Neuro2007 プログラム. p 249. 2007. 9.

(学術研修会の主催)

- (1) 加計学園細胞病理学センター平成19年度講演会 主催: 大野英治 会場: 倉敷芸術科学大学 1号館 開催日: 2007年9月26日

(NPO法人 日本・ミャンマー医療人材育成支援協会への協力)

- (1) NPO法人 日本・ミャンマー医療人材育成支援協会「ミャンマー子宮頸癌対策プロジェクト事業」の要請によりミャンマー国研究者(2名)の細胞診断研修を実施 主催: 大野英治 会場: 加計学園細胞病理学センター 開催日: 2007年2月5日~16日

須見 洋行

- (1) 真宮達哉, 須見洋行, 大豆イソフラボン genistein の血栓症予防の可能性, 第53回日本家政学会中国・四国支部研究発表会(岡山)(要旨集 p.14)
- (2) 池田志織, 大杉忠則, 柳澤泰任, 須見洋行, 納豆菌に対するジピコリン酸の添加効果, 第53回日本家政学会中国・四国支部研究発表会(岡山)(要旨集 p.16)

荒武 八起

(講演)

- (1) 荒武八起: 「血液細胞の見方」. 国民保険連合会研修会. 2006.11.18 宮崎
- (2) 荒武八起: 「血液細胞から見えてくるもの」. 第20回宮崎県臨床検査懇話会. 2007. 2.

23 宮崎

(一般講演)

- (1) 荒武八起, 坂口卓也, 三宅康之, 宮本朋幸, 大野節代, 薬師寺宏匡, 丸塚浩助, 宮内昭, 田村和男, 大野英治: 甲状腺癌細胞における CD147/EMMPRIN 発現の臨床細胞学的意義. 第 45 回日本臨床細胞学会秋期大会. 2006. 11. 11. 東京. 日本臨床細胞学会雑誌. 45 (補冊 2). p477, 2006.9
- (2) 坂口卓也, 岡田竜美, 宮本朋幸, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 荒武八起, 大野英治: 二次元培養された海馬細胞: β -Tubulin 発現細胞の有糸分裂. 第 6 回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p232, 2007. 2.
- (3) 織田智博, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第 6 回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (4) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌におけるがん肝細胞の特性及び分化誘導物質への感受性. 第 6 回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (5) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌におけるがん肝細胞の特性及び分化誘導物質への感受性. 第 6 回日本再生医療学会総会. 2007. 3. 13. 神奈川. 日本再生医療学会雑誌 再生医療. 6 (増刊号). p273, 2007. 2.
- (6) 則松良明, 香田博美, 三宅康之, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜細胞診での良性内膜の診断における Thin-layer 法の検討. 第 48 回日本臨床細胞学会総会 (春期大会). 2007. 6. 9. 横浜. 日本臨床細胞学雑誌. 46 (補冊 1). p254, 2007. 3.
- (7) 宮本朋幸, 織田智博, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮内膜癌における癌幹細胞の分化誘導の試み. 第 48 回日本臨床細胞学会総会 (春期大会). 2007. 6. 9. 横浜. 日本臨床細胞学雑誌. 46 (補冊 1). p255, 2007. 3.
- (8) 伏見翔一郎, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: Laser Capture Microdissection 法を用いた子宮体部類内膜腺癌の遺伝子解析. 第 27 回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (9) 久保望, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也, 荒武八起, 大野英治: 子宮体癌に対する分化誘導の試み. 第 27 回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.
- (10) 松本俊一, 宮本朋幸, 須々木ひとみ, 薬師寺宏匡, 大野節代, 三宅康之, 坂口卓也,

荒武八起, 大野英治: 子宮体癌における癌幹細胞の検討. 第 27 回日本臨床細胞学会岡山支部会. 2007. 7. 21. 岡山.

三宅 康之

- (1) 三宅康之: 「穿刺液細胞診検査材料の処理法 (標本作製)」平成 19 年度和歌山県臨床衛生検査技師会研修会. 2007. 3. 10. 和歌山

[生命科学部健康科学科]

浅川富美雪

- (1) 第 53 回日本学校保健学会 企画・実行委員. メインテーマ: 社会と学校保健. 高松, (2006).

内藤 整

- (1) 江原宏, 谷明子, 中川拓未, 林尚子, 山村拓司, 大西理恵, 橋本篤, 田代亨, 内藤整. 水稻の葉半サイズとクロロフィル濃度および蛍光 X 線分光情報. 日本作物学会紀事第 75 卷 (別 2): 20-21. 2006
- (2) 江原宏, 谷明子, 中川拓未, 大橋由明, 林尚子, 大西理恵, 橋本篤, 末原憲一郎, 田代亨, 内藤整. 登熟期高温・乾燥ストレスを受けた日本型水稻のセンシング情報の品種間差. 日本作物学会紀事第 76 卷 (別 1): 264-265. 2007
- (3) 江原宏, 内藤整, 三島隆, 笹岡弘樹, M. Tuiwawa, A. Naikatini, I. Rounds, フィジー・ビチレブ島におけるサゴヤシ属植物群落のリモートセンシング. サゴヤシ学会第 16 回講演会要旨集: 4-5. 2007
- (4) 三島隆, 江原宏, 内藤整, 溝田智俊, 磯野直人, 久松眞. 採取地の異なるサゴヤシデンプンの比較. サゴヤシ学会第 16 回講演会要旨集: 33-34. 2007
- (5) Prathumyot W., H. Ehara and H. Naito. Effect of Diurnal Change of NaCl Concentration in Culture Solution on Growth of Sago Palm. サゴヤシ学会第 16 回講演会要旨集: 35-36. 2007

【国際会議・国際シンポジウム】

[生命科学部生命科学科]

大野 英治

- (1) Miyamoto, T., Oda, T., Susuki, H., Yakushiji, H., Ohno, S., Miyake, Y., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Analysis of cancer stem cells in endometrial adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.
- (2) Oda, T., Susuki, H., Okada, T., Miyamoto, T., Miyake, Y., Yakushiji, H., Ohno,

S., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Challenge for induction of cellular differentiation in uterine endometrioid adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.

- (3) Shimizu, K., Norimatsu, Y., Kobayashi, T. K., Moriya, T., Miyake, Y., and Ohno, E., Cellular features of endometrial hyperplasia and well differentiated adenocarcinoma using diagnostic criteria based on the cytoarchitecture of tissue fragments. 16th International congress of cytology. May 13-17, 2007. British Columbia, Canada.

須見 洋行

- (1) Sumi, H., 1, Ikeda, S., Yatagai, C., Naito, S., Saito, J., Increase in nattokinase activity and vitamin K2 content caused by dipicolinic acid, International Society on Thrombosis and Haemostasis XXth Congress, Geneva, Switzerland, 2007
- (2) Sumi, H., Shingu, T., Yatagai, C., Ohsugi, T., Yoshida, E., Saito, J., Isoflavone genistein and its analogues enhanced t-PA producing activity of HeLa S3, International Society on Thrombosis and Haemostasis XXth Congress, Geneva, Switzerland, 2007

荒武 八起

- (1) Miyamoto, T., Oda, T., Susuki, H., Yakushiji, H., Ohno, S., Miyake, Y., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Analysis of cancer stem cells in endometrial adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. kanagawa, Japan.
- (2) Oda, T., Susuki, H., Okada, T., Miyamoto, T., Miyake, Y., Yakushiji, H., Ohno, S., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Challenge for induction of cellular differentiation in uterine endometrioid adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. kanagawa, Japan.
- (3) Aratake Y., An evaluation of CD26/DPP IV in the diagnosis of thyroid tumor. 16th International congress of cytology. (Award lecture), May 13-17, 2007. British Columbia, Canada.

坂口 卓也

- (1) Miyamoto, T., Oda, T., Susuki, H., Yakushiji, H., Ohno, S., Miyake, Y., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Analysis of cancer stem cells in endometrial adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.
- (2) Oda, T., Susuki, H., Okada, T., Miyamoto, T., Miyake, Y., Yakushiji, H., Ohno, S., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Challenge for induction of cellular differentiation in uterine endometrioid adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.

三宅 康之

- (1) Miyamoto, T., Oda, T., Susuki, H., Yakushiji, H., Ohno, S., Miyake, Y., Sakaguchi,

- T., Aratake, Y., and Ohno, E., Analysis of cancer stem cells in endometrial adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.
- (2) Oda, T., Susuki, H., Okada, T., Miyamoto, T., Miyake, Y., Yakushiji, H., Ohno, S., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Challenge for induction of cellular differentiation in uterine endometrioid adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.
- (3) Shimizu, K., Norimatsu, Y., Kobayashi, T. K., Moriya, T., Miyake, Y., and Ohno, E., Cellular features of endometrial hyperplasia and well differentiated adenocarcinoma using diagnostic criteria based on the cytoarchitecture of tissue fragments. 16th International congress of cytology. May 13-17, 2007. British Columbia, Canada.

薬師寺宏匡

- (1) Miyamoto, T., Oda, T., Susuki, H., Yakushiji, H., Ohno, S., Miyake, Y., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Analysis of cancer stem cells in endometrial adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.
- (2) Oda, T., Susuki, H., Okada, T., Miyamoto, T., Miyake, Y., Yakushiji, H., Ohno, S., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Challenge for induction of cellular differentiation in uterine endometrioid adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.

宮本 朋幸

- (1) Miyamoto, T., Oda, T., Susuki, H., Yakushiji, H., Ohno, S., Miyake, Y., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Analysis of cancer stem cells in endometrial adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.
- (2) Oda, T., Susuki, H., Okada, T., Miyamoto, T., Miyake, Y., Yakushiji, H., Ohno, S., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Challenge for induction of cellular differentiation in uterine endometrioid adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.

大野 節代

- (1) Miyamoto, T., Oda, T., Susuki, H., Yakushiji, H., Ohno, S., Miyake, Y., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Analysis of cancer stem cells in endometrial adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.
- (2) Oda, T., Susuki, H., Okada, T., Miyamoto, T., Miyake, Y., Yakushiji, H., Ohno, S., Sakaguchi, T., Aratake, Y., and Ohno, E., Challenge for induction of cellular differentiation in uterine endometrioid adenocarcinoma. The 19th NAITO conference. November 14, 2006. Kanagawa, Japan.

[生命科学部健康科学科]

内藤 整

- (1) Mishima T., N. Isono, M. Hisamatsu, H. Ehara , H. Naito and C. Mizota. Physicochemical properties of the starch from *Metroxyron* section *Coerococcus* in Oceania. 9th International Sago Symposium, Ormoc, Philippines. Abstract : p9. 2007
- (2) Ehara H., H. Naito, A. J. P. Tarimo, M. H. Bintoro. Introduction of Sago Palm Seeds and Seedlings into Tanzania. 9th International Sago Symposium, Ormoc, Philippines. Abstract : p30. 2007

【作 品】**[産業科学技術学部コンピュータ情報学科]**

クリス・ウォルトン

- (1) ポスターデザイン「倉敷国際ふれあい広場 2007」, 主催：倉敷市, 2007年9月
- (2) ポスターデザイン「音楽のささげも物」, 主催：倉シック音楽と子どもをはぐくみ会, 2006年11月